

平成24 年度（23 年度実施分）事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 24 年 10 月 2 日

1 事務事業 の現状 (DOC)	事務事業名	No. 530106 みどりと景観計画推進事業					主管課名	都市計画課			
	この事務事業 の位置	政策	人と自然が共生する心地よい環境					課長名	宇野 勉		
		施策	緑に包まれ、水に親しむ、快適で美しいまち								
		基本事業	緑化景観の創出								
	(1)事業の概要										
	緑の基本計画は、都市緑地保全法第2条の2に「市町村の緑地の保全及び緑化の推進に関する基本計画」として規定されており、市町村がその区域内における緑地の適正な保全及び緑化の推進に関する総合的かつ計画的に実施するための施策等として策定する緑とオープンスペースに関する総合的な計画である。さらに従って景観計画は、景観法の施行期に景観形成の計画として、景観形成の方針、行為の制限に関する事項などを定めることができる。						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) …数値は(9)				
							名称		単位		
							都市計画区域		ha		
							その指標				
	(23年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		「みどりと景観計画 アクションプラン」の実施及び進行管理 「みどりと景観審議会」の開催								
24年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容	「みどりのまち育て塾」を開催し、緑化活動におけるリーダーを育成していく								
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) …数値は(9)					
市民						名称		単位			
						人口		人			
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) …数値は(9)					
市民に自然や景観への意識・感心を高めてもらう 景観重要建造物、景観重要樹林、景観重要公共施設の指定						名称		単位			
						みどりのまち育て塾 参加者		人			
						景観重要建造物、景観重要樹林、景観重要公共施設の指定		か所			
(4)結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか)						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) …数値は(9)					
緑豊かな街並景観をつくる						名称		単位			
						公共施設などの花苗植栽本数		本			
						道路植栽帯などへの緑化面積		ha			
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単位	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値			
(5)の活動指標		ha		3,211	3,211	3,211	3,211	3,211			
(6)の対象指標		人		58,762	60,600	61,400	62,500	63,700			
(7)の成果指標		人		0	20	20	20	20	20		
		か所		0	0	0	0	0	1		
(8)の結果の成果指標		本		21,500	21,500	21,500	21,500	21,500	21,500		
		ha		0.14	0.14	0.14	0.14	0.14	0.14		
(10)予算費目		会計	01 一般会計				款	08	項	04	目 01
(11)コスト		年度	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値			
事業費(決算又は予算額)		単位	0	126	1,869	2,200	3,695	2,905			
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0			
	その他	千円	0	0	0	0	0	0			
	一般財源	千円	0	126	1,869	2,200	3,695	2,905			
人件費 B		千円	1,992	5,828	5,828	5,828	5,828	5,828			
正職員従事時間×人数		時間×人	180×3	517×3	517×3	517×3	517×3	517×3	517×3		
正職員以外の人件費		千円	0	0	0						
その他費用 C		千円	0	0							
トータルコスト A+B+C		千円	1,992	5,954	7,697	8,028	9,523	8,733			
単位あたりコスト		千円/人		0	0	0	0	0			
(トータルコスト / (6)の対象指標)		千円/									

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 530106 みどりと景観計画推進事業	
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 平成23年度 から	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？ 景観緑三法（景観法、都市緑地保全法等の一部を改正する法律、景観法の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律）の成立による。	緑の基本計画は、市町村が独自性、創意工夫を発揮して緑地の保全から公園緑地の整備、その他の公共公益施設及び民有地の緑化の推進まで、その市の緑全般について将来のあるべき姿とそれを実現するまでの施策について、住民の意見を反映させつつ、公表の手続きを経ることを通じて明らかにしたものとし、総合計画に基づく将来都市像の実現を図る。
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化している → 変化した内容	

3 評価（SEE） 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 → 自治事務 →	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 水と緑の風景を守り育てる条例 この事務を行う根拠又は理由	
	(2)この事業の意図は結果（基本事業の意図）に結びつきますか？	結びつく → 結びつかない →	理由	
	(3)対象を見直すこと（対象の拡大又は縮小）はできませんか？	できる → 拡大 → できない → 縮小 →	内容	
	(4)意図を見直すこと（意図の追加・拡充（意図の段階は正しいか）又は絞込み）はできませんか？	できる → 追加 → できない → 拡充 → 絞込み →	内容	
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい → 多少影響がある → 影響はない →	理由又は内容	
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる → できない →	理由又は内容	成果を出すための過程途中であり、現時点では成果向上の余地はない。
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しますか？	ある → 庁内事業 → ない → 庁外事業 →	類似事業名 類似事業との再編の可能性	ある → 内容 ない
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？（仕様や工法の変更、住民の協力など）	ある → ない →	内容	
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？（従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？）	ある → ない →	内容	
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある → 現状で適正 → ない → 検討が必要 → 受益者がいない	内容	

4 改革改善案（PLAN）	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	増額	成果の方向性	向上
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	平成22年度に策定した「みどりと景観計画」に従い、緑を保全したり、良好な景観を形成するための事業を実施する。					